

の方向に押し進めて行くが故に、議會闘争も亦この見地より展開する。即ち我が黨が議會闘争に参加するのは、議會を通じて我が黨の政策が實現されると考へるからではない。我黨は、議會を利用して、資本主義政治を暴落し、議會を通じて大衆に呼びかけ、以つて無産階級の政策的關心を高め、反資本主義的闘争を更に強力に展開することを目的とするのである。

この見地に基いて、吾が黨は、一切の資本主義政府に對して無産階級の見地より、反對の闘争を遂行する、従つて來るべき第五十九議會對策に於ても當然、一切の闘争を濱口内閣の政策の暴落と、濱口内閣の打倒に集中せねばならぬ。而して我が黨は、この闘争の中心問題として、失業問題と軍備擴張に對する反帝國主義闘争を取り上げて闘ふであらう。

實行方法

(イ) 議會内における闘争、我が黨代議士は社民黨、労働黨代議士と協力して
A、あらゆる機會——本會議並びに委員會における——をとらへて政府の諸政策——特に軍備擴張問題、失業問題、労働組合法の問題、減税問題、無産階級暴落問題

題、臺灣事件等々——に對して質問戦、ならびに有力なる暴落を行ふこと

B、今議會に於て、闘争することは、よた、來秋行はるべき府縣會選舉に對して、強き影響を與へる。我が黨代議士は、機會を捕へて、地方行政、地方財政に關して、これが改革(我が黨の政策にもとずき)政府に要求して闘ふこと

C、失業手當法案を提出すること

D、政府提出の労働組合法案に對して、自主的労働組合法案を修正案として提出し、これが通過のために闘ふこと。但し修正案が敗れた場合には政府案に反對すること

E、海軍擴張案に對しては、帝國主義戦争反對、反軍國主義の立場を明確にして反對投票をすること

F、減税案が上提される際には、これを無産階級の負擔軽減に向けるために闘ふこと

G、豫算案の議決の際には、無産階級の立場を明確にして反對投票をなすこと

H、濱口内閣不信任案には、無産階級の立場を明かにして賛成投票をなすこと

下に、濱口失業反動内閣を連やかに粉砕せんことを期す。

理由

生産の著しき過剩と消費力の激的な減退との間の矛盾から生れた現下の深刻なる經濟恐慌、その唯一の責任者は少數大金融資本閣である。而も彼等は彼等自身の政策の生み出した資本主義の危機的狀態から脱出するために、その最後のな血路を産業合理化に求め、帝國主義戦争に見出さんとしてゐる。その結果は、巨大なる失業者軍の排出と就業労働者の酷烈なる搾取、農村無産大衆の收入減となつてあらはれてきた。此時、われ等無産大衆の前に、強大なる政治的權力を以て臨む濱口民政黨内閣は没落資本主義の必死の擁護のために、労働者農民無産市民に異常なる犠牲を強ひ、以て金融資本政策の骨てなき忠實なる實行者としての役割を果すことに終始して居る。

濱口内閣出現後の、我國無産大衆生活の上にはあらはれた著しき變化——極度の生活不安、その——加速度的擴大を見よ。濱口内閣は、無産階級生活不安の除去については無策を以て最上の策となし、他方、無産階級必死の生存闘争に對しては、たゞ隨むに暴壓と、欺瞞を以てしてゐる。われ等無産階級は、その生存權の擁護のために、最早一日たり

(ロ) 議會外の闘争。吾黨は、國會内における我黨代議士の闘争と議會外における大衆的運動とを結びつけて、強力なる濱口内閣打倒の大衆的闘争を展開せねばならない右の具體案として、

A、黨主催の各演説會並びに文書を通じて第五十九議會の内容の具體的な暴露を行ふこと、

B、大衆の議會に對する關心が最も高潮に達する時に屋外集會、示威運動、一齊演説會を計畫實現すること。

(ハ) 議會對策委員會の設置。我が黨は右の内外の闘争を有効且つ強力に遂行するために、更に狀態に應じて細目に互る方針を決定する議會對策委員會に設置する。

(ニ) 議會對策各黨共同委員會の設置。我が黨は、労働黨、社民黨に對して、議會對策各黨共同闘争委員會の設置を提唱し、右委員會によつて、無産黨員團の行動の基準を定め、狀態に應じて、細目に互る方針を決定せしめ、議會内における、各黨共同闘争を展開せしめる。

第五號 濱口内閣打倒に関する件

主 文

われ等は、全無産階級の全力を結合して、大衆的壓力の